

自動車部品製造事業を拡大する。今秋から、欧州の自動車部品メーカー1社と新たに取引を開始。カーエアコン用コンプレッサーに使われる「半球シユール」を供給する。販路拡大により、ベトナムでの事業の月商は現行比2倍の4千万円程度まで高まる見通し。

(四日市・榎田宏行)



欧州の自動車部品メーカーと新規取引を開始したベトナムの現地法人

自動車向け部品を手がける欧州メーカーと、半球シユールの取引契約を締結した。半球シユールは、エアコン用コンプレッサーにある斜板の回転をピストンに円滑

同社は2012年、ベトナムに現地法人を設立。ホーチミン市郊外に開設した

に伝達するための部品。同国での事業規模拡大に伴い、現地法人の人員

着地型観光ビジネス解説

大垣共立銀行 地域活性化セミナー開くと大垣信金

【大垣】大垣共立銀行と大垣信用金庫は共催で22日、大垣市万石の大垣フォーラムホテルで「第4回地域活性化セミナー」を開催した。観光戦略アドバイザーの田原洋樹氏(オフィスタはら代表)が「地域資源を活用した着地型ビジネス」をテーマに講演。観光探求」と題して講演。観光関連事業者や行政関係者ら約150人が参加した。



田原氏は冒頭、「この地域には関ヶ原をはじめ強力なコンテンツがある。これらにどうプラスアルファしていくか。あらゆる可能性を信じ、いかに潜在力を引き出すか前向きに考えることが大切」と述べた後、地



講演する田原氏

域活性化のカギを握る着地型観光(ニューツーリズム)について解説した。その中で、地域資源を活用した体験型・交流型の地元密着型観光として、産業、文化、農業、環境、健康を切り口にした先行事例などを交え、地域資源の発掘や産学官連携などによる観光推進に向けた取り組みを提言した。

俺が守るぞ！ 花嫁タクシー

角隠しをした新婦が乗り降りしやすいよう、屋根の一部が開

花嫁タクシーは国産セダンを改造。後部座席の屋根を手動で

なり、文字通り「晴れの門出に水を差してしまうことがよくあった」という。製造開始から2年たったころ、車内に雨水が入るのを防ぐため、

【多治見】ハローグールーは23日、四日市市と関市に2店の開店に数は282店、三重県内6日市市中川原開設する。建

五平餅やサイダー、野菜ジュースなど 近隣市町の特産品11種類を販売



「東濃名物おとりよせ市」の会場

多治見市PRセンターで「東濃名物おとりよせ市」

多治見市PRセンターは町の同所で、企画展「東濃おとりよせ市」を開催している。30各地の特産品を通じて、治見市近郊の恵那市、中津町の特産品11種類を展示販売商品は、恵那市の五平餅、サイダー、中津川の八百津シユール、八百津の八百津シユール、独特のくるみだれがセット餅や、くりきんとんやあじど中津川市特産の素材を加う、昔なつかしい瓦せんべそろえている。

保証協会が事務局を務める。全体会議では、中部経済産業局の担当者が支援事業の実績などを報告したほか、県内の3機関が支援制度や事例を発表した。そのほか、岐阜県中小企業再生支援協議会と日本政策金融公庫が企業支援の取り組みにつ